

(講座) 薬用資源学

(研究室) 薬用植物学

(氏名) 北村美江

(職名) 助手

【研究テーマ】

1. 植物二次代謝産物の動態と機能に関する研究
2. 薬用植物の育種と系統保存に関する研究
3. 植物と環境との相互作用に関する研究

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. A. Ishikawa, Y. Kitamura, Y. Ozeki, Y. Itoh, A. Yamada, M. Watanabe M: Post-stress metabolism involves umbelliferone production in anthocyanin-producing and non-producing cells of *Glehnia littoralis* suspension cultures. *J. Plant Physiol.* **162**, 703-710 (2005).

B 邦文

(B-a) 原著論文

1. 北村美江、松尾幸子: 薬用植物の導入及び栽培に関する史的研究 1. 『御返答書「薬草十二種植付の件」』について. 薬史学雑誌 **40**. 8-12 (2005)

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 石川彩、北村美江: ハマボウフウ培養組織のフラノクマリン誘導に及ぼすアスコルビン酸の影響: 第 23 回 日本植物細胞分子生物学会京都大会・シンポジウム、2005 年 8 月 5-6 日、講演要旨集 p. 62
2. 比嘉 中、北村美江: *Hyoscyamus albus* 毛状根のアルカロイド生産に及ぼすエリシターの影響: 第 23 回 日本植物細胞分子生物学会京都大会・シンポジウム、2005 年 8 月 5-6 日、講演要旨集 p. 119

【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	35 編	(邦文)	10 編
総説 (欧文)	4 編	(邦文)	編
著書 (欧文)	2 編	(邦文)	1 編
紀要 (欧文)	編	(邦文)	編
特許	件		